

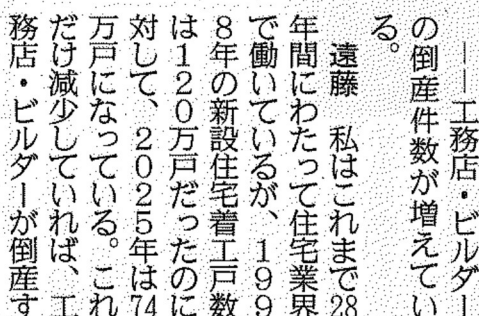
リア②人口30万人くらいの中堅都市がある県中央部③移住エリアが多い県

ルの住宅を建て、建築とは所有者を調査して、どろ、返済額がアパートの家賃よりも安いというこ

アフターメンテナンスをこであつても訪問をして仕入れをするようにしてとで早期に完売した。物

「くいとだ」と指摘する。

遠藤一平副会長に聞く①



遠藤 私はこれまで28年間にわたって住宅業界で働いているが、1998年の新設住宅着工戸数と、時代の変化・進化に

る、返済額がアパートの家賃よりも安いというところで早期に完売した。物価が上がる一方で収入は増えておらず、婚姻率も減少傾向にある。私たちはこれからのターゲットはファミリー層よりもシングルマザーや単身者だと考えており、ローコスト物件も提供している。

シングルマザー・単身者向け 低価格・平屋建て提供

カーの出身で、これまで競合社会で生きてきたが、土地については競合をしないと思っている。

換しており、営業担当者地を購入して、1区画50坪程度の土地に建築条件付きで注文住宅を建てて

あり、その分を仕入れ担

いたが、現在は3千万円

1程度だ。そのため富裕層が別荘や週末だけ過ごす二拠点生活として、年間10組程度が移住してい

みとしており、ここ数年（3人は配置している。）、ので、価格を半額にし、でさらに強化をしている。そのメンバーが不動産業、土地も限りなく小さくしる。土地の立地が良くて、者を緻密かつ徹底的に訪て、2LDKくらいの小

活者には高価格帯、地元の人たちには購入しやすい価格帯とすみわけをし

他社とそんな色のないレベ問。空き地などについてさめの平屋を建てたとこ

（続く）